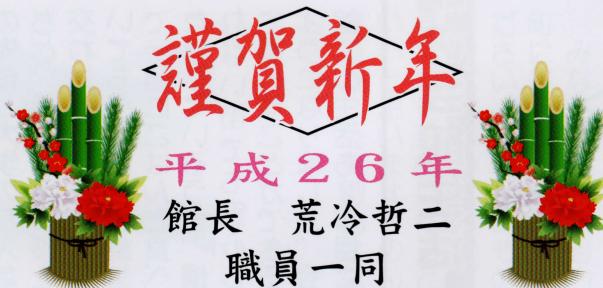


新年明けましておめでとうございます。皆さん気持ちも新たに、新年を迎えたことだと思います。今年も、会館にあられる皆さん、明るく楽しい会館生活が過ごせますよう、職員一同、一生懸命努力してまいりますので、宜しくお願ひ致します。

昨年は、12月に入つても雪の到来が遅く、クリスマス時期によく降りましたが、やはりここは北海道、年始に冬将軍はしつかりやつきました。札幌市は世界でも珍しく大量の雪が降る大きな都市と言われてありますように、これからの大月は厳しい雪の生活になります。雪かきや交通の乱れなど、まだまだ気苦労は続きますが、



春はすぐに訪れますので、それまで風邪などひかぬよう、お体を大切にお過ごし下さい。

昨年に引き続き、アベノミクスの掛け声で経済活性化が期待される日本国内ですが、実感はほとんど無い中、厳しい環境は

変わらず、身を引き締めていかなければならぬ状況は続くと思われます。その中で昨年9月には、入居されている皆さんに満足して頂けるよう、会館の浴室とシャワー室をシャンプードレッサー新設も含めて全面改装しまして、気持ち良く使っていただいてあります。また、新しい備品関係も用意致しましたので、これまでの会館とは異なった雰囲気になっていく状況です。在館生の学業成就、巣立つて行かれる方の目標達成、そして支えておられる保護者の皆様にとって、充実した年になりますよう職員一同、心より応援してまいります。

最後に、今年1年健

# 会館だより

No. 71  
平成26年1月31日  
北海道女子学生会館  
<http://www.hokkaido-nadeshiko.jp>  
〒060-0021  
札幌市中央区北21条西15丁目  
tel 011-736-8111



## 2013☆Christmas Party...!!

バイキングにゲーム・・・今年も美味しく楽しく過ごしました！



# わたしたちの学生会館生活



安田 琴音  
武藏女子短期大學  
教養学科 一年  
宮上 匠子



武藏女子短期大学  
経済学科 二年  
清野 菜摘

## 会館での一年間

2年間の北海道女子学生会館での生活を通して、たゞやんの良い思い出ができました。

最初の1年目は、地元を離れて不安なこともたくさんありました。が、大学の先輩や同じ階に住んでいる他大学の先輩、大学の友人たちと、何気なく挨拶を交わしたり、悩みを聞いてもらったり、食堂で一緒にごはんを食べたりしているうちに、慣れない街でも安心して暮らすことができようになりました。会館での生活も2年目に

## 友達と一緒に会館生活



私たちちは地元が同じで小学校以来の友達です。今通つてゐる学校は違つけれど毎日暇な時間があつたらすぐに行き来てきてとても樂しいです！また風邪をひいたときは絶対に独り暮らしよりも学生会館のほうが安心できま

す。友達もいるし、学生会館の人達は皆優しくて、心配なことはありません！自分のやりたいことを集中してやれる環境があります。温かいご飯もあるし、友達と話したいときに話せるのでとても幸せです。

活に強い不安を感じて、昔から付き合いのある安田さんを誘い入館しました。現在は部屋が隣という事もあり時間があればよく騒いで遊んでいます。学生会館に入つてよかつた点は外から帰ると暖かい部屋が待つていて、美味しいごはんがあり、楽しい友人たちがいることです。一人暮らしでは経験できないような楽しい生活が学生会館では味わえると思います！（宮上）

なると、大学の後輩が入ってきて、自分が先輩といつ立場になりました。大学に通っていました、部活や委員会に所属しなければ他学年と関わることほとんどないかもしれません、会館に住んでいると後輩と顔を合わせる機会も多いです。今では学年を問わず、一緒に汗ばんを食べたり、談話室で夜中までおしゃべりをしたりして楽しく過ごしています。会館での生活は、いつも近くに



友人たちがいて、毎日  
がとても楽しく、寂し  
さを感じることはありません。  
大学に進学する際、一人暮らしでは  
なく学生会館を選んで  
本当に良かつたと思い  
ます。

# ♪わたしのお部屋紹介♪



←お部屋は5帖?  
間のDタイプ☆  
お部屋を紹介してくれた水野さんです

ニユーアルを決  
めました。では、  
お話を伺つてみ  
ましょう！

たのは、北海道大学医学部3年生の水野えいさんです。水野さんは会館に住んで、もうすぐ丸三年。四年目も快適に過ごすため、今回のリ

北海道女子  
学生会館では、  
徐々に個室のリ  
ユーアルをす  
すめています！  
今回は実際の住  
み心地を入館者  
様に聞いてみま  
した☆

や牛乳など美味しく健康的なところがハイでですね。

# ～わたしのふるさと～

## 故郷◆岩内町

北海道医療専門学校  
一年 宮南 織恵



私の故郷は、岩内町というところです。食べ物がとても美味しい食べ物も、山の食べ物も、海の食べ物もどちらも豊富です。中でも魚介類が美味しいのですが、特にたらこが有名です。岩内町のたらこは粒がきめ細かいたらことで、「幻の釣りたらこ」と言われるほど美味しいのです。また、ステーキダラの白子から作られた「たちかま」岩内町の名産のひとつです。もつちり、むちとした食感があります。その美味しさはたらこも、たちかまもテレビで紹介されるほ



です。

岩内町は、観光名所はあまりありませんが、紹介したように美味しい食べ物がたくさんある街です。何もないところだからこそ、ゆっくりと過ごすことができます。

みなさん是非、岩内町に足を運んでみてください。美味しいものを食べ、ゆっくり過ごすことを目的にするといいと思います。のんびりとした気持ちになります！

## 母校◆北見商業

芸術デザイン専門学校  
一年 田中 杏奈



私の母校、北海道見商業高等学校は、商業科・流通経済科・情報処理科の三学科で構成されています。商業科では主に簿記などの学習、情報処理科は現代の社会に対応した情報処理の能力の養成、流通経済科では体験学習など地域活動や現場実習が盛んです。それぞれに取得できる資格も多く、どの経験も社会に出て役立つものばかりなので皆一生懸命勉強に取り組みます。

また課題研究発表会や販売実習会などの授業イベント、修学旅行や球技大会など行事も

盛りだくさんです。そ

の中でも生徒たちが一致団結して作りあげるのが「北商祭」です。北商祭とは生徒会を中心にして生徒たちが作る一大イベント。オーディングまですべて生徒たちによるもので、使われる衣装や小道具、山車なども限られた予算の中での自分達で作ります。時には衝突し仲間割れを起こすクラスもありましたが、最後には喧嘩すら自分たちの強さに変えて開催当日を迎えていました。そ

ういうところが商業高校の生徒達の良いところだと毎年思いました。北商祭当日は雨の日が多くたのですが、それでも負けないガツツとパワーで毎年大盛り上がりでした。

## \* 部活動紹介 \*

北海道尚志学園高校  
二年 根田 怜佳



私が所属している部活動は弓道部です。弓道部はほとんどの高校にある部活ですが、スポーツとしてはマイナーなので、どんな競技であるかはあまり知られていません。弓道は一競技につき4本の矢を射ちます。自分とのまでの距離は二十八メートルあり、その当たりたった本数を競う競技です。弓道は、柔道や空手のような「動の武術」とは違い、「静の武道」と言わ

ポーツです。

現在、私の高校の弓道部には、男女合わせて三十人ほどの部員がいます。普段の活動は、実際に矢を射る実射練習や筋トレ、体幹トレーニング、そして歩き方などの所作を身に付ける体配練習を行っています。大会では入賞、昇段審査では二段の取得を目指しています。どちらもハードルが高い目標ではあるのですが、実現できるよう日々精進していきた

いと思います。





会館バスでいってきます！  
毎年恒例のフルーツ狩り♪今回も仁木町の「妹尾観光園」さんで、りんごにぶどう：たくさんとりました！あ天氣にも恵まれ楽しい思い出ができました！



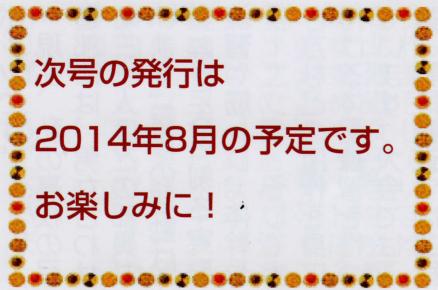
## 10/14 フルーツ狩り



お天気も最高でした♪



次号の発行は  
2014年8月の予定です。  
お楽しみに！



## 9/17 秋☆ジンギスカン

晴れの日が多く過ごしやすい北海道の9月、会館の裏庭でジンギスカンパーティーをしました。みんなで囲むごはんは格別ですね！



## 十一月例会

本格的な冬へと向かう十二月初め。寒さに負けず、会館では楽しいおもちつき☆手作り、つきたてのお餅はみんなで美味しいいただきました！

